

事業計画書（中間見直し）

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日

道路及び鉄道トンネル、地下駅・地下街等における移動通信サービスの不感対策を実施するため、移動通信用中継施設を整備、維持管理し、これらの施設を移動通信の業務を行う者の利用に供することにより、移動通信サービスの充実を図ることを通じて、一般市民に対する事故や災害発生時の通信確保などの安心・安全の提供、ビジネスや各種社会活動の活発化・効率化の実現に寄与することを目的として計画し、第 1 回理事会(H25.4.1 開催) 第 3 号議案として了承された平成 25 年度事業計画書について、年度途中の進捗状況及び施設管理者との工程調整の結果等を踏まえ、以下のとおり見直しを行うとともに継続して公益目的事業の推進を行う。

公益目的事業

1 電波遮へい対策事業

(1) 電波遮へい対策施設の整備

平成 25 年度の当初計画は、表-1 に示すとおり地下鉄等駅間対策 201 施設、高速道路・国道等の道路トンネル対策 192 施設及び新幹線等の鉄道トンネル対策 55 施設等を含め 905 施設を整備する計画であった。

上期の完成予定 407 施設に対して実績は施設管理者との協議の長期化等による工程進捗の遅れ等による下期以降への繰り延べ等により 266 施設減の 141 施設となった。

今年度完成予定は、工程進捗の遅れ等の原因と現状を分析し見直しを行った結果、当初計画に対し 260 施設減の 645 施設に見直しする。

平成 25 年度の施設整備費は当初 36,400 百万円を計上していたが、上記見直しに伴い 30,751 百万円とする。

表-1 平成 25 年度電波遮へい対策施設数

カテゴリ	当初計画 (A)	上期		中間見直し(年間)						差分 (B-A)
		当初計画	実績	新規対策	品質改善	MIMO化	事業者設備追加	その他	計(B)	
地下鉄等駅間	201	93	50	156	8	0	14	1	179	-22
道路トンネル	192	127	55	84	0	0	93	17	194	2
鉄道トンネル	55	14	9	61	0	0	14	38	113	58
地下駅等	398	126	16	6	36	18	44	18	122	-276
地下街	56	44	9	0	4	14	4	12	34	-22
地下駐車場	3	3	2	2	0	1	0	0	3	0
総計	905	407	141	309	48	33	169	86	645	-260

主な取組みは以下のとおり

① 地下鉄等駅間対策

当初計画施設数として年間 201 施設を計画。上期は 93 施設の計画に対し、施設管理者との工程調整の長期化等により 43 施設減の 50 施設の完成であった。工程調整の長期化等の原因と現状を分析し、当初計画に対し 22 施設減の計 179 施設に見直しする。なお、大阪市営地下鉄の一部区間は厳しい工程であるが、鉄道事業者及び工事会社と連携、促進を図り今年度完成を目指す。

平成 25 年度の施設整備費は当初 10,695 百万円を計上していたが、次年度繰り延べ等により 9,901 百万円とする。

② 道路トンネル対策

当初計画施設数として平成24年度からの継続分を含めた新規対策施設120施設など計192施設を整備する計画であった。上期は127施設の計画に対し、折衝等の長期化により72施設減の55施設の完成であった。下期は、事業者要望による事業者設備追加の工程追加等により、当初計画に対し年間2施設増の計194施設に見直しする。

平成25年度の施設整備費は当初5,756百万円を計上していたが、新規対策の次年度繰り延べ等により見直し4,394百万円とする。

③ 鉄道トンネル対策

当初計画施設数として平成24年度からの継続を含め三原～東広島～徳山間の26施設等を含め計55施設を整備する計画であった。上期は14施設の計画に対し、9施設完成であった。下期は山陽新幹線対策（三原～新岩国）に東北新幹線対策（仙台～一ノ関）を加え年度内完成を目指す。当初計画に対し58施設増の計113施設に見直しする。

平成25年度の施設整備費は当初8,056百万円を計上していたが、平成25年度での完成数の増により見直し9,840百万円とする

④ 地下駅等・地下街・地下駐車場対策

当初計画施設数として既対策施設の容量分散工程等の品質改善153施設、MIM〇化66施設など計457施設を整備する計画であった。上期は173施設の計画に対し146施設減の27施設の完成であった。施設管理者との協議の長期化、容量分散工程等の品質改善・第二世代用中継設備撤去等の施設管理者単位・施設単位の個別調整による工程見直し等により298施設減の計159施設に見直しする。

平成25年度の施設整備費は当初11,893百万円を計上していたが、次年度繰り延べ等により見直し6,616百万円とする。

(2) 電波遮へい対策施設における設備撤去

平成25年度の撤去対象施設は、第二世代用中継設備の撤去及びその他工程（共用器、空調機、蓄電池交換等）の撤去を加え、撤去完了施設数を当初1,194施設と計画していたが、1,150施設へ見直しする。

なお、第二世代用中継設備は当初1,131施設の撤去を計画していたが、現地調査結果により40施設減の1,091施設へ修正し、このうち今年度撤去完了予定は1,004施設、残り87施設は施設管理者との対応に時間を要しているため、平成26年度へ繰り越す。

また、共用器、空調機、蓄電池交換工事等のその他工程は、電源設備更改等の工程追加により当初63施設から146施設へ見直しとなる。

撤去費用は上記見直しにより8,403百万円に対し、6,771百万円、除却損は2,250百万円に対し1,900百万円とする。

(3) 電波遮へい対策施設の維持管理

平成25年度は、電波遮へい対策施設の中継設備管理費支出として、当初11,538百万円を計画していたが、行政財産使用料、施設賃借料及び光ケーブル使用料等を新規対策施設の計画見直し等により299百万円減額し、11,239百万円とする。

主な取組みは以下のとおり

① 対策施設の維持管理

当初行政財産使用料支出として2,968百万円、施設賃借料支出として3,265百万円、

及び光ケーブル使用料支出として1,175百万円を計画していたが、新規対策施設の計画見直しにより、行政財産使用料を212百万円減の2,756百万円、施設賃借料を249百万円減の3,016百万円、光ケーブル借用料を16百万円増の1,191百万円とする。

また、新たに取得する設備を含めた設備の保守及び維持管理のための支出として当初1,359百万円計画していたが、今期の猛暑による機械室の温度上昇の緊急対応等により4百万円増の1,363百万円とする。更に、その他として当初1,590百万円に対し、第二世代用中継設備撤去事前調査費等142百万円増の1,732百万円とする。

② 予防保全

空調機10件、蓄電池64件の劣化に伴う設備の更改及び中継施設の雪害対策等、合計48百万円を当初計画しており、上期に空調機更改5件15百万円を実施した。通期は当初計画通り48百万円とする。

③ その他

今年度から運営委員会の下に設置された保守運営分科会において、対策施設別・装置別の故障の発生状況・原因の詳細分析・故障管理に基づき、求められるサービス品質レベルの考え方を整理するとともに、保守品質の維持向上を図って行く。

2 無線システム普及支援事業

事業を開始した平成17年度から平成22年度までに整備した回線の維持・管理のための伝送路整備事業費支出として、当初1,050百万円を計画していたが、前年度の回線増速費用等の費用確定及び今年度の需要増による増速に対応した見直しを行い、27百万円増の1,077百万円とする。

3 移動通信用鉄塔施設事業

過疎地等における情報格差の是正を目的として設立された公益法人から移動通信サービスの利用に必要な中継設備について平成24年度までに受入れが完了した27施設の維持管理を行う。今年度は、土地賃借料、保守・修繕費及び電気料金等の中継設備管理費支出として32百万円を計画。

上期に8施設の発錆状況調査を実施し調査の結果、緊急補修の必要が無い事が確認された。

4 新法人の運営について

公益社団法人への移行認定を平成25年3月22日に受けた後、平成25年4月1日に公益社団法人移動通信基盤整備協会への移行登記を行い、公益社団法人へ移行した。また、新法人への移行に伴い必要となる各種行政手続き及び施設管理者等に対する名称変更等の対応は上期に完了している。

公益社団法人として、法令、定款及び規程類等に従って、継続的に公益目的事業を円滑かつ効率的に行っていく。

平成24年度に稼働を開始した経理システムについて、契約処理プロセスのシステム化等を目的とした機能拡充を順次行っている。また、協会保有の対策施設に関する情報の整備については継続して実施しており、上期で整備した対策施設の情報に加え、中継設備情報の整備および竣工図面管理の改善に着手している。これらの施策により運営のさ

らなる効率化を図って行く。

事務局運営経費などの法人会計については、管理費支出の事業活動支出として当初 937 百万円、固定資産取得支出等の投資活動支出として 48 百万円の合計 985 百万円計画していたが、西日本事務局の体制強化にともなう事務室の増床及び出向職員の増員等に伴う人件費の見直しを行い、事業活動支出 1,052 百万円、投資活動支出 13 百万円の合計 1,065 百万円とする。